

時を守り
場を清め
礼を尽くす

神辺中だより



12

令和6年2月
神辺中学校長

中条駅伝大会が開催されました



中条駅伝が盛大に開催されました。本校からも部活動を中心に多くの生徒が参加し、寒空のなかですが走り切りました。この日のために学校では放課後に練習し、チームの結束を高めてきました。結果は陸上競技部が優勝！おめでとうございます。他の部活生徒も一生懸命走りました。沿道からは、地域の方の声援、うれしかったと生徒は笑顔でした。また、部活動を盛り上げてほしいです。



2年生進路説明会を行いました



「自分の未来を切り拓く」言葉では簡単ですが、実際にその立場になってみないとわからないものです。広島県では、15歳の出口である中学校3年生までに、次のような力をつけてほしいと考えています。

- 1 自己を認識する力
- 2 自分の人生を選択する力
- 3 表現する力



15歳の段階でこのような力を身に付けてほしいと思います。改めて、これらの力をどうやってつけていくか、そもそもこれらの力がどんな力なのか考える必要があります。「自分らしさ」がこれからのポイントになります。たくさんの保護者の皆様、教員がしっかり進路について考え生徒によりそっていきたいと思います。



うれしかったこと、それと・・・

お手紙を地域の方からいただきました。そのないようは次のようなものでした。

「校長先生へ

昨年、迷い猫のポスター掲示をさせていただいたものです。快く了承していただき、昨年12月生徒さんたちの御協力が無事保護することができました。本当にありがとうございました。当日は生徒さんたちの名前も聞かずじまいで、保健室の先生にもお世話になりました。お世話になった方たちにお礼がしたいと思いがいました。(省略)ありがとうございました。」



困っている人がいたら手をさしのべる。困っていたらお互い様。これも言葉では簡単なように思えます。しかし、この生徒たちは自ら考え、動いたことに素晴らしいと感じます。また、ある生徒は「その猫知ってる!」と気づいたようです。まわりに関心を持ち、気づく力があると感じました。

一方で、ヘルメットをかぶらずに登下校する生徒、道幅一杯になって他者を考えない行動をする生徒、いろいろです。

自分一人の世界ではなく、それぞれ違う人がいて成り立っている世界なのではないでしょうか。

個人情報の取り扱いには十分注意してください。